

東近江市のいいとこ・いいこと・いいひとを紹介する広報誌

にじまち

vol.23
2019.01
発行

発行月：6月、9月、1月、3月
発行数：1500部



びわ湖の東岸に位置する湖東地域では、湖と愛知川の空気によつて湿気を好み麻織物が育まれ、室町時代から麻織物の産地として発展してきました。東近江市の能登川を含む湖東地域は、昔、40社の織維工場があつたといわれています。

近江の麻の洋服を制作されているファブリカ村は、ステイタロは、地場産業を支えるものづくりの場として活動されているファブリカ村から産されました。

北川織物工場があつた場所を活用して「豊かな場所文化をめざす」活動をされています。

ファブリカ村の素敵な空間は、染めや織りの勉強会や体験会を催したり、季節を感じるイベント、音楽ライブや講演会などを開催するなど、たくさんの人達が集う場となっています。また、土日にはおしゃれなカフェも開かれています。

元々は麻織物の座布団生地の産地であり、その後、麻織物の服地の販売、そして服の販売へと変化してきました。北川



つくるよろこび ファブリカ村

順子さんは、子どもの頃から布に囲まれた暮らしの中で育つことで、洋服づくりの道へ入られました。地場産業を伝える場として、服地ではなくオーダーやオリジナルの服の販売を通して麻織物の良さを知つてもらいたいとの思いです。

麻の織維は「しほよせ」加工がしてあり、肌に密着しないので、夏でも涼しい衣類です。女性用のワンピースや男性の仕事用シャツなど麻のちぢみは、色も多彩で特徴ある洋服ができます。これまでにデパートなどで買われた方が、オーダーメイドの服を作つて欲しいと訪ねられたり、何年後かにリピーターとして来られる方があるそうです。

最近、天然素材である麻は改めて見直されています。地場の特色ある生地で洋服を作つて着ることがもっと身近なものとして広がつて欲しいですね。

連絡先

〒521-1222 滋賀県東近江市佐野町657 北川織物工場
TEL. 0748-42-0380 / FAX. 0748-42-2807
Textilo(テキスタイル)北川順子
ファブリカ村は土曜・日曜のみ営業 11:00 ~ 18:00

※しほよせ

強い燃りをかけた練（よこ）糸を使い織り上げ、手もみ作業により縦方向の「しほ」が生じます。手もみによる加工が麻の硬さを和らげシャリ感と「しほ」の凸凹で空気の通りがき、ちょうど良い肌触りが得られます。
(湖東織維工業協同組合H.Pより抜粋)



地域の宝を見つけ、それを生かしながら様々なものが生まれています。今回の特集は、そんな取組を少しばかりご紹介しようと思います。

はじめに紹介するのは、能登川地域で昔から作っていた麻織物を使った「近江の麻の洋服」です。麻の優しい色合いや丁寧に作られた洋服は、とても着心地がよいとのこと。今回は、その洋服を販売しているファブリカ村を訪れました。



↑紫草コスメの原料となる紫根



↑政所茶が栽培されている政所町の景色

今回、紹介する品々は、東近江市の地域資源を生かし、新たにビジネスとして生業をつくる「コミュニティビジネス」の視点から生まれたもの。このまちにあるものを活用して、その魅力を伝えるために考案されたものばかりです。

愛東産100%の菜種油「菜ばかり」は、びわ湖の環境を守る大きなムーブメントとなつた石けん運動がはじまりです。今やリサイクルやリユース等あたりまえになつた「循環型社会」の考えを40年以上前から実践し、つなげ、誕生したのが、「菜ばかり」です。



↑春に満開になる菜の花畠の景色

一つひとつ商品には、そんな物語があり、その一つひとつがこのまちの歴史になる。それが地域と密着した活動から生まれたからこそ、紡ぎだせるものなのではないでしょうか。

まちを見渡せば、他にもたくさんあると思います。今回紹介したのは、ほんの一部。数々の歴史があるこのまちだからこそその素敵なものがまだまだ眠っているにちがいありません。

地域の資源を生かし、「まちの良さを大切にしたい。」という思いから誕生した素敵な商品をご紹介します。一見すると、まちの困りごとになつていても、視点を変えると財産になります。



愛東産 100%の菜種から作られた菜種油「菜ばかり」

NPO法人愛のまちエコ俱楽部
HP : <http://ai-eco.com/>



地元の間伐材を活用した木の積み木「KUMINO」

コミュニティビジネス —地域から生まれたものたち—



— mokuzai —

クミノ工房
HP : <https://www.kumino.jp/>



農薬を使わず、手摘みで収穫するお茶「政所茶」

政所茶生産振興会

— murasaki —



地元で栽培された市の花「紫草」のコスメ「MURASAKI no ORGANIC」

株式会社みんなの奥永源寺
HP : <http://www.murasakino.organic/product.html>

彩：地域の方のやりたいことをかたちに

ジャングル状態だった庭

東近江市能登川地区で活動されているNPO法人かじやの里を紹介します。

かじや。とは、佐生町と佐野町の出屋敷（新田開拓などでできた新しい土地）一帯を小字名で「かじやしき」と呼んでいたことから名付けられました。初代能登川町長の田附新兵衛氏の広大な屋敷跡に、小規模な認知症デイサービス施設として開設されました。かじやの里は、その敷地内の250坪の庭が荒れないようにと地域ボランティア4人で発足しました。



社会参加活動の模範として内閣府より表彰されました

の整備をはじめていくうちに仲間が集まり、事業が拡大。生涯学習や福祉の向上のために、地域で集まれる場所を創りだし、安心・安心で住みやすい社会づくりを目的に、平成22年にNPO法人化されました。

「地域住民のやりたいことを形にしてきた。」というかじやの里。地域にはパソコンに詳しい人、味噌作りが得意な人、木工が好きな人、そんな人達が先生になり、にぎやかに教室が開かれ。高齢者の遊び場のような雰囲気です。かじや館に訪れる方は年々増え続けています。取材に伺った日は、認知症カフェを開催されていましたが、40名程の高齢者が集まり、工作やあやとり、コーヒーを飲みながらおしゃべりをされました。このようになるとふれあうことで認知症の進行は劇的に抑えることができます。この手入れボランティアから始まつたかじやの里。今では地域にはなくてはならない居場所になっています。

<お問い合わせ>事務局 大前

TEL 050-5802-9893

携帯 090-3032-6998

メール kajiyaa2209@docomo.ne.jp

「地域のたから」から生まれたものたち



地域が気づいていない宝、それは、「自然の恵み」だつたり、「これまで受け継がれてきた知恵」だつたり。そして「人の想い」もそうかもしれません。今回紹介したものは、それらをうまく融合させカタチにしたもの。カタチにするのは、やはり「人」。人がいて始めてカタチになるのだと思います。「地域の宝」で忘れてはならないものは、他にもあります。自然の恵みの象徴でもある農作物。これら東近江市には、数々のものがあります。愛東地区では、いちごやぶどう、梨やメロンといった果樹栽培が盛んです。他にも、きゅうりやキャベツといった野菜から、稲作の栽培も。近畿、随一を誇る耕作地を持つ東近江のこの恵を、堪能してみるのもいいですね。

緊急支援のお願い！！ 昨年9月4日の台風21号により、40年の歴史ある「あいとう梨」も過去にない甚大な被害を受けました。

今回の災害は、今までに経験したことのない規模で生産農家にとって重くのしかかっています。廃園・廃業を余儀なくされる農家も出てくる恐れもあり、「あいとう梨」そのものの存続さえ危惧されます。

そこで、生産農家の意欲喚起と生産継続を支援するため、多くの皆さま方の温かい応援をお願いします！ 支援金については、防虫防鳥ネットの架け替え費用として活用します。

公益財団法人 東近江三方よし基金

住所：東近江市八日市緑町10-5（東近江市市民環境部森と水政策課内）

TEL:0748-24-5524 HP : <http://3poyoshi.com>

Corobook

こらぼコレクション in ひがしおうみ

「誰もが暮らしやすいまちに」 東近江市福祉総合支援課

今回は認知症の方の支援に取り組んでいる東近江市福祉総合支援課と八日市図書館の協働事例を紹介します。

協働の始まりは図書館から福祉総合支援課への相談でした。その内容は、利用者で普段と様子が違う方や、感情の起伏が激しいなどの認知症の疑いのある方がへ、その対応方法についてでした。ちょうど福祉総合支援課でも、認知症の新たな啓発方法を模索していたところで、両者のニーズが合致しました。

最初の取組として、図書館職員が認知症についての正しい知識や対応の仕方を学び、認知症が疑われる方を福祉総合支援課につなげことで、早期対応ができます。図書館職員に対して認知症サポート一養成講座を開催されました。今では市内全図書館の職員が受講し、認知症サポートとなっています。これは全国的にも大変めずらしくことだそうです。

今後は、図書館の職員が認知症サポート養成講座の講師の資格を取得することや、地域で活動する団体やボランティアの方との協働を模索しておられ



↑ サポーター養成講座

お問合せ先

東近江市福祉総合支援課
TEL 0748-24-5641



まちのわ会議の進め方

- ①「困り事」について話題提供
- ②セッション1 出席した関係者から情報提供→情報共有
- ③バズセッション 参加者全員がテーマについて意見交換
- ④セッション2 解決に向けた方向性を探る

東近江市では、協働によるまちづくりの指針となる条例及び計画をより実効性のあるものにして、総合的・計画的に推進するためのしくみや制度を検討するために、東近江市市民協働推進委員会を設置しています。

みなさんは、「ラウンドテーブル」をご存知でしょうか。これは、1つのテーマについて、出席者が、フラットな立場で情報共有や話し合いをすることを目的とした会議です。

東近江市では、この会議を「まちのわ会議」と名づけ、毎回、地域の困りごとをテーマに話し合いをする中で、現状を知り、課題を整理して、解決に向けたヒントを参加者で探る場としています。

東近江市は、近畿で最も大きな耕地面積を誇り、米、麦、大豆を中心にして農地を守りながら営農活動が行われています。しかし、高収益な野菜や果樹は少なく、農業が生業とならず、また担い手は高齢化しているのが現状です。

こうした中、今回の会議では、若者が地域の農業の未来について光が見えるような話ができるべと、八日市南高校の生徒、新規就



↑ 市内各図書館で認知症コーナーを設置(昨年の様子)

ます。

支援の輪が広がることで

「市内全域で認知症に理解のあるまちになってほしい」、そして

「認知症の方の見守りネットワークを市内全域に広げたい」と熱い思いを語ってくださいました。

この取組は認知症の支援を目的としていますが、認知症だけでなく、他の病気や障がいを抱えた方の支援に広がる可能性もあり、さらなる連携協働が期待されます。

農者を交え、話し合いをしました。会議の中では、農業をしたいと思う若者が増えてきていること、また、地域の農業や就農

をサポートする体制も増えてきていることがわかりました。特に地域のサポート体制は、就農者の大きな支えになるとのことであり、「サポート体制の周知と、よりよいマッチングが必要」との意見もありました。

今回のテーマは、農業という地域に密着した課題ですが、地域のサポート体制の拡張等に、農業をめざす若者にとっても希望を感じられる会議となりました。今後、参加者それぞれの活動展開や連携により、地域の農業が元気になっていくことを期待します。

会計講座

日々の会計管理や決算書の作り方など
団体会計のノウハウを学ぶ講座です。

日 時：2019年1月23日（水）
14:00～16:00

場 所：東近江市役所新館3階314会議室
参加費：500円

＜申込み・問合せ＞

認定NPO法人まちづくりネット東近江
TEL：0748-56-1277
mail：info@e-ohminet.com



地域創生講座

まち・むらの課題をまち・むらの力で解決するために

行事から事業へ、役から経営へ、 現場づくりからひとつづくりへ

講師：川北 秀人氏



東近江市の人口や財政の状況を含む資料に基づき、加速的に進む“少子高齢化”に市民はどう対処すべきか、持続可能な地域のために、各組織が具体的に何をどう進めていくべきか（地域の行事と会議の開催、人口構成の予測、全住民調査の設置づくりなど）について、解説します。

ワークショップで参照する場合がありますので、総会資料など、地域の行事や会議および事業計画などがわかる資料を当日お持ちください。

参加費 無料

問合せ / 申込み

※申込方法：メール又は電話にて団体名・氏名を2月18日（月）までにお申し込みください。

定員 150名（先着順）

会場：東近江市役所新館 3階 313会議室
東近江市総務部まちづくり協働課
電話：0748-24-5623 I P：050-5801-5623 FAX：0748-24-5560
メール：machikyo@city.higashioomi.lg.jp

地域のお知らせ「にじまち」に掲載しませんか？

地域の情報を掲載させていただきます。 お気軽に問い合わせください。

申込み・問合せ：認定NPO法人まちづくりネット東近江
TEL：0748-56-1277 MAIL：info@e-ohminet.com

募集中

これから地域で何かしたい人が集う場 ひよこサロン

これから何か活動をしてみたい！ボランティアをしてみたい方の初心者向けサロンです。
お気軽にご参加ください！！

日 時：2019年2月28日（木）
10:00～11:30

場 所：まちづくりネット東近江

参加費：無料

＜申込み・問合せ＞
認定NPO法人まちづくりネット東近江
TEL：0748-56-1277
mail：info@e-ohminet.com



市民投稿番組コーナー「まちのわ」

市民投稿番組



市民投稿番組コーナー 「まちのわ」

まちのわ



QRコード



QRコード

QRコード

●「まちのわ」の投稿作品を募集しています！！

東近江スマイルネットで自分が作った動画を流してみませんか。イベントや趣味の動画など、いろんな映像をお待ちしています。

放送は、毎月第1週目の月曜日～日曜日の19:45～20:00です。

※放送時期は、都合により変更になる場合があります。



●これまでの放送内容

9月

タイトル：「夢灯り作品展」
inこもれ日小田莉家

こもれ日小田莉家

捨てられてしまいがちなモウソウ竹を使って、はじめは電気ドリルやナイフを使った事がない女性たちも加わりにぎやかに、わいわいガヤガヤ楽しく竹灯籠教室をしていました。

今回初めて、作品を皆さんに見て頂こうと「夢灯り作品展」を開催しました。あいにくの台風でしたが、多くのひとたちに見て頂けて良かったです。
月2回、第2、4火曜日午後7時30分よりNPOこもれ日小田莉家にて教室「夢灯籠」をしています。お気軽にご参加下さい。090-3288-6580（代表 井田）

10月

タイトル：みんなで創る輝く玉緒

玉緒地区まちづくり協議会（まちづくり委員会）

玉緒地区まちづくり協議会が、平成19年から取り組んでいる事業である自然を生かした里山づくり（里山広場、桜並木・大森城址の整備）、及びそれに伴ったイベント（里山ハートフルフェスティバル・里山体験授業・夜桜ライト）を紹介し、地区住民に里山の必要性を知っていただき、次世代に素晴らしい自然を受け継いでもらう。
・玉緒地区だけでなく、広く市民にも活動を知りたいと思います。

11月

タイトル：お月見コンサート2018
蒲生あかね古墳公園

NPO法人まちづくりネット東近江

9月22日に開催されたお月見コンサートを被写体に写真講座をしました。参加者のベストショット2枚と講師の先生の作品を紹介します。夜の撮影はとても難しかったですが、綺麗な芸術作品や迫力のあるファイヤーパフォーマンスはとても撮影していて楽しかったです。

動画編集にはWindowsフォトアプリを使用しています。編集のご相談も受けていますのでいつでもお問合せ下さい。

12月

タイトル：パソコンボランティア能登川 和ねっと！物語

パソコンボランティア能登川 和ねっと！

平成14年度設立からの和ねっと！の活動を紹介します。

活動の内容はFacebookにて発信中！「パソコンボランティア能登川 和ねっと！」で検索！

問合せ： 東近江市パブリックアクセス推進協議会事務局： 認定NPO法人まちづくりネット東近江
TEL 0748-56-1277 MAIL：info@e-ohminet.com

動画の制作に関することや、投稿の方法などお気軽に問い合わせください。

八日市おかえり食堂

子どもだけでも入れる、子どものための食堂です。
地域ぐるみで子どもたちの見守りを大事にする、
垣根のない場所。
食事だけでなく勉強も遊びも、自由に安心して
過ごせる居場所です

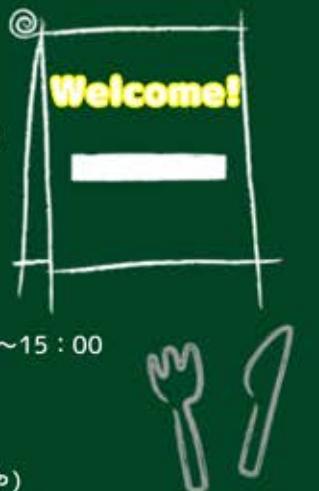
日 時：2019年 1/19（土）2/9（土）3/9（土）11:00～15:00

場 所：太子ホール（0748-25-2805） 持ち物：お茶

ごはん代：こども無料 おとな300円（協力金）

問合せ：(TEL) 090-5151-4340

(mail) youkaitiokaeri@gmail.com (代表 すがや)



ウインドアンサンブル

こねこたい

「木猫隊」が どこでも演奏をお届けします！

滋賀県内、京都南部までなら、どこでも出張させて頂きます！
夏祭り、敬老会、文化祭、クリスマス会、
お寺の行事、ホームパーティ・・・などなど
皆様のリクエストにお応えし、シーンに合わせた音楽会を開演
いたします。

お問合せ、ご依頼は・・・「木猫隊」事務局 田中まで
TEL 080-5305-5434

MAIL konekotaimusic@yahoo.co.jp

活動の様子は・・・木猫隊で検索

<http://www.facebook.com/konekotai.music>



もっと自分を磨きたい

男磨き塾 ~ひと夜限りの講演会~

ブライダルマネージャー石原利康さんに婚活やデートの秘訣を聞く

○デートや婚活でどんな服装をすればいいの？

○どんなことを話したらいいの？

などなど、疑問や不安をお持ちの方必見！

お見合い相談歴 25 年のベテラン講師の経験から学びます。

日 時：2019年 2月 16 日（土）18:00～21:00

場 所：八日市ロイヤルホテル（東近江市妙法寺町690）

定 員：男性 30 名（応募者多数の場合は抽選）

* 独身で結婚後に東近江市に定住する意欲のある方

参加費：3,000円（食事代、資料代）

* 当日のキャンセルのみ参加費はいただきます

申込方法：メールか電話で

【氏名】 【年齢】 【メールアドレス】 【当日連絡できる電話番号】
をお伝え下さい。

申込・問合せ：湖東地区まちづくり協議会（湖東コミュニティセンター内）

TEL 0749-45-0950 MAIL suki-koto@e-omi.ne.jp

いただきます！を土から学ぶ

田舎もん体験 2019 参加者募集

東近江市の愛東地区で、鈴鹿の山々を
望みながら、農業体験をしてみませんか。

<コース>

○一から米づくり：お米づくり体験

○一から味噌づくり：味噌づくり体験

○愛エコふどう俱楽部：ふどうづくり体験

○愛エコ梨俱楽部：梨づくり体験

○お茶っぽーず：お茶づくり体験

○里守隊：みんなで遊べる里山を取り戻す

*コースごとに、1年間を通じて、様々な体験をしていただきます。

詳しい内容は、問合せ先にお尋ねください。

お問合せ / 申込み
一般社団法人東近江市観光協会
HP <http://chiisanatabiichi.jp>



問合せ・申込み：NPO 法人愛のまちエコ俱楽部
TEL 0749-46-8100

今号の表紙：今号の東近江人の太田さんが浄水場施設に描いた作品です。

「にじまち」設置店舗・事業所

【設置店舗・事業所】

A B C 食堂
アビスミナミイ
石窯パンcafé つむぎ
eN
Cafe Crepier Cono
カフェ・ド・ココ
くつろぎ茶「幸」
CO-GAMO CAFE
湖東信用金庫本店
サヤームエラワン
滋賀銀行八日市東支店
重森スポーツ
セリーヌ
外川善種苗店
中野ヴィレッジハウス

パンカフェ KOKON ~江近~
ファームキッチン野菜花
ほんなら家
Mltte
マエダクリーニング金屋店
銘茶ますきちアピア店
MOTOSTAND
八日市まちかど情報館
ル・トン・セラン
わかば総療体院
バティスリー バビエ
スマイルキッチン

【公共施設】

あいとうエコプラザ菜の花館
各地区コミュニティセンター
各地区図書館
東近江市役所
東近江市社会福祉センターハートピア
道の駅あいとうマーガレットステーション
道の駅奥永源寺溪流の里

「にじまち」設置にご協力いただける 店舗さま、事業所さま募集中！

「にじまち」は、東近江市の身近な情報をお届けするまちづくりネット東近江が発行する広報誌です。

現在、「にじまち」の設置にご協力いただける店舗さま、事業所さまを随時募集しています。詳しくは、以下の問合せ先までご連絡ください。

問合せ 広報紙に関するご意見・ご感想をお寄せください。

認定N P O 法人まちづくりネット東近江

〒 527-0023 滋賀県東近江市八日市線町 4-1

TEL : 0748-56-1277 I P : 050-8036-0784

まちづくりネット東近江は、東近江市の委託を受けて事業を展開しています。

E-mail:info@e-ohminet.com

H P : http://e-ohminet.com



ひがしおうみ
e-らいふ

東近江イズム
HIGASHIOUCHI

会員募集中！！

まちづくりネット東近江の会員を募集しています。当団体が主催する講座の案内や日々の活動を綴った「つれづれ日記」をお送りします。（年会費 個人正会員：2,000円、個人賛助会員：5,000円、団体正会員：2,000円、団体賛助会員：10,000円）